

令和5年6月12日

JICA 海外協力隊 2021 年度 3 次隊  
派遣国：カンボジア／職種：サッカー  
滝井 淳史

### サッカーボール寄附のお礼

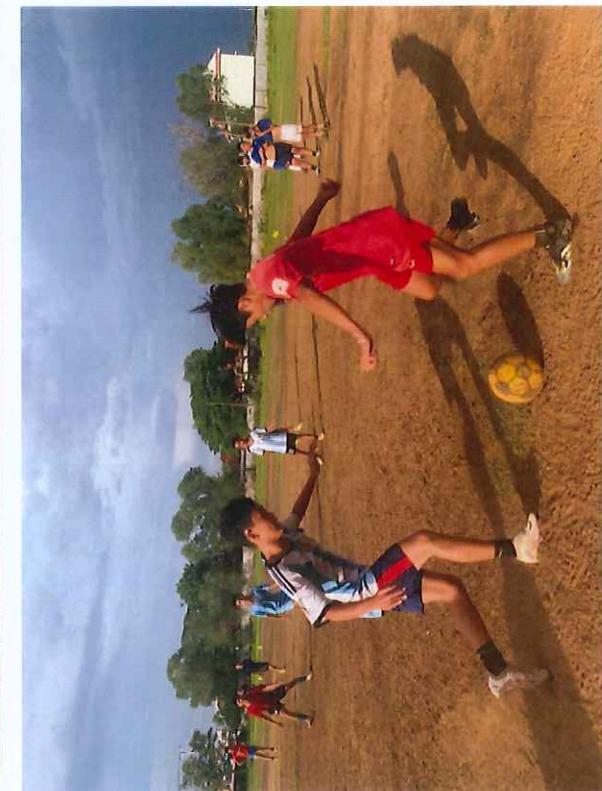
この度は「世界の笑顔のために」プログラムにご協力いただき、誠にありがとうございました。今回寄贈していただいたサッカーボールはクラチエ州のユースアカデミー校での指導に活用させていただいております。

私が起任しているカンボジアという国は、紙幣に日本の国旗が記載されているほどの親日国です。加えてサッカーに関する限りでも、本田圭佑選手が代表チームの GM を務めていたり、国内プロリーグで日本人選手が活躍したりと、日本と深い繋りがあります。また、私の任地であるクラチエ州という町は、メコン川に落ちる夕日と野生の河イルカが有名な自然豊かな田舎町です。首都から 5 時間以上離れたこの町でも、日本代表のユニフォームを着てボールを蹴っている子供をよく見かけます。

そして、そのクラチエ州の中学生から高校生までの選抜選手たちを指導しているのがクラチエ州ユースアカデミー校です。これまで、選手が 20 人前後集まつてもボールが 2, 3 個しかない状況で練習してきました。人数に対してボールが少ないので、行えるメニューも、一人一人がボールに触る時間も、限られたものとなっていました。この現状を改善したいと思い、この「世界の笑顔のために」プログラムを活用させていただきました。寄贈していただいたボールを受け取つてすぐに、次の日の練習に持つました。選手たちは新しいボールにびっくりしながら「この綺麗なボールどうしたの？！」と駆け寄つてきました。松商学園高等学校サッカーチーム様に寄贈していただいたことを伝えると、大変喜んで新しいボールを夢中になって蹴っていました。選手と同様に現地コーチたちも喜んで、指導の際にはさっそく寄贈していただいたボールを使用していました。

現在も毎日の練習で新しいボールを使用しています。ボールが増えたことで今まででは 1, 2 個しか作れなかつたグリットが 3, 4 個作れるようになつたり、数人組でボールを 1 つ使う練習ができるようになりました。選手たちがボールに触る時間が格段に増え、実施できるメニューも広がり、選手・指導者ともに充実した練習を行っています。全て今回松商高等学校サッカーチームにボールを寄贈していただいたおかげです。本当にありがとうございました。

末筆となりますが、松商学園高等学校サッカーチームの皆様の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。



To Matsusho Gakuen High School Football Club  
松商学園高等学校サッカーチーム 領中

Certificate of Receipt  
for

“Smile for All in the World” Program

「世界の笑顔」プログラムにおける寄贈物品の受領について

This is to certify that I received donated items as below.

この度、ご寄贈頂いた以下の物品を無事受領致しました事をご報告致します。

- (Soccer ball size 5) ×5 \* サッカーボール 5号球 ×5

We will fully make use of the donated items in our activity with JICA volunteer. We sincerely appreciate for your cooperation and best wishes for your continued good health and happiness.

ご寄贈頂きました物品は、当機関において JICA 海外協力隊員と共に日々活用させて頂きます。この度のご支援に心より

感謝申し上げますと共に、皆様の益々のご健闘とご多幸をお祈り申し上げます。

Date: May 15th, 2023

(Signature)

Name, Visal sor  
Position, Head Coach of Kratie Youth Academy

2023年5月15日

クラチエ州 ユースアカデミー校 監督 ヴィサル・ソー